中2 歴史 近世 一問一答（20問）　版Aの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 織田信長が安土の城下町などで、市の税を免除し、座の特権をなくして自由な商工業を認めた政策を何というか	楽市・楽座 （楽市楽座・楽市令 でも正解）
(2) 16世紀後半から、ポルトガル人やスペイン人と行われた貿易を何というか	南蛮貿易
(3) スペインの援助を受けて大西洋を横断し、1492年に西インド諸島に着いた人物はだれか	コロンブス
(4) 太閤検地と刀狩によって、武士と農民の身分の区別がはっきりしたことを何というか	兵農分離
(5) 宗教改革に対抗して、カトリック教会の中でつくられ、アジアなどに宣教師を送った団体を何というか	イエズス会
(6) 江戸幕府が、年貢の納入や犯罪の防止に連帯で責任を負わせるため、百姓や町人を5戸ずつまとめたしくみを何というか	五人組
(7) 関ヶ原の戦いに勝ち、1603年に征夷大将軍となって江戸幕府を開いた人物はだれか	徳川家康
(8) 朱印船貿易がさかんになり、東南アジア各地に日本人が移り住んでできた町を何というか	日本町 （日本人町 でも正解）
(9) 島原・天草一揆が起きたのは西暦何年か	1637年
(10) 江戸時代の大名のうち、1600年の天下分け目の戦いのころから徳川家に従った大名を何というか	外様大名 （外様 でも正解）
(11) 江戸時代に、朝鮮との外交や貿易の仲立ちをした藩を何というか	対馬藩 （宗氏 でも正解）
(12) 8代将軍が、民衆の意見を聞くために江戸の評定所の前に置いた箱を何というか	目安箱
(13) 1825年に江戸幕府が出した、日本の沿岸に近づく外国船を打ち払うよう命じた法令を何というか	異国船打払令 （外国船打払令・無二念打払令 でも正解）
(14) 江戸時代の商人や手工業者がつくった同業者の組合で、営業を独占したものを何というか	株仲間
(15) 19世紀半ばに天保の改革を行い、商人の同業者組合を解散させた老中はだれか	水野忠邦
(16) 1837年に、ききんで苦しむ人々を救うため、大坂で乱を起こした元幕府の役人はだれか	大塩平八郎
(17) 人形浄瑠璃の脚本家で、『曽根崎心中』などを書いた人物はだれか	近松門左衛門
(18) 17世紀末から18世紀初めに、京都や大阪の町人を中心に栄えた文化を何というか	元禄文化
(19) 全国の沿岸を歩いて測量し、正確な日本地図をつくった人物はだれか	伊能忠敬
(20) 江戸時代に、藩が武士の子弟を教育するためにつくった学校を何というか	藩校 （藩学 でも正解）